

2009年12月16日

## 京都で小学生に向けて環境授業を実施

2009年12月16日、当社は京都市立桂小学校にて、4年生約80名を対象に環境授業を行いました。

2007年から継続実施し今年で3回目となる今回は、弊社最大の開発拠点である滋賀技術開発センター（滋賀県愛知郡愛荘町）の若手スタッフが先生役となり、「モーターと地球環境～わたしたちができること～」と題して午前午後の2回授業を実施致しました。

授業は1回90分、①～③の3部構成で行いました。

- ①モータについての講義
- ②クリップモータの製作実習
- ③まとめ（地球環境について）

モータについての講義では、モータとはどんなものなのかをはじめ、身近にあるあらゆるものにモータが使われていること、モータの役割や環境性能などについて学んでもらいました。

モータが多く使われる電気自動車の話をすると、子供達は目の色を変えて聞き入っていました。

また、クリップモータの製作実習の時間では、銅線と磁石を用いて実際にものづくりを体験してもらいました。子供達は無我夢中で取り組み、最後に自分のつくったモータが回ると大きな歓声を上げていました。

最後のまとめでは、省エネのために日本電産の社員がどのようなことに努めているのか、小学生のみんなにできることは何かを問いかけ、日頃から環境に対して問題意識を持ち、行動することの必要性を呼びかけました。

当社は、子供達に電気エネルギーの大切さを考えてもらえるよう、更にはモータやモノづくりに対する関心を深めてもらえるよう、今後もこのようなCSR活動を積極的に推進し、社会貢献に努めてまいります。



■授業風景（1）：クイズ形式で身近にあるモータの役割を学んでもらいました



■授業風景（2）：クリップモータの製作実習を行いました



■モータを用いた可動展示物を見学してもらいました